

鴨越えの逆落とし 「義経の辿った道」

4月30日(日)北区会第2回歴史の道(親睦ウォーキング)を実施した。

当日は五月晴れ?の好天気恵まれ、北区会員他の25名が参加し、新緑の自然環境の中義経の辿った道を約11km歩き、20分ほど早く15時過ぎに滝山バス停に帰着した。

コース ; 神鉄藍那駅(出発)⇒紫式部の墓⇒和泉式部の墓⇒相談が辻⇒鴨越墓地北門⇒地蔵院・義経駒つなぎの松⇒高尾山山頂(昼食)⇒奇岩蛙岩⇒鴨越大仏展望台⇒史跡鴨越碑(鴨越墓地南門)⇒地蔵前広場⇒ひよどり展望公園⇒鴨越の逆落とし(坂下り)⇒滝山バス停(解散)

出発から相談が辻まで

藍那駅にて道満会長の挨拶、木田さんからコースの概略説明後9時30分に出発し、駅のすぐ傍の紫式部の墓にお参りし、あいな里山公園の側道を歩き、相談が辻に向かった。その途中に藍那釈迦堂農村歌舞伎舞台や和泉式部の墓などを訪れた。



さん紫ら説明を聞き墓。向かう途中で10分休憩

相談が辻歩行者口に到着

相談が辻歩行者口にて小休止し、木田また、鴨墓地へし、お茶で喉を潤した。



相談が辻歩行者入り口



木田さんの説明を聞く参加者



お茶を飲み、一息入れる参加者

地蔵院・義経駒つなぎの松

鴨墓地北門から高尾山に向かう途中にあり、義経がこの地の松に馬を繋いだといわれている。



駒つなぎの松記念碑



見学する参加者

高尾山山頂

鶴墓地北門から高尾山に向かう
県道をかなりの時間（30～40分）
上り下りし、途中前述のように駒つなぎ
の松を訪れ、11時40分に到着した。
ここでは昼食後参加者全員の集合
写真を撮った。



山頂から眺めた神戸市内



参加者全員の集合写真

山頂のフ

奇岩蛙岩

高尾山から鶴越大仏展望台に
向かう途中に蛙岩を訪れた。
蛙岩は風化した岩が複雑な形と
なって、数匹の大蛙と多くの小
蛙のように見える。



ゴロゴロした岩に上り蛙岩を体験する参加者

鶴越大仏展望台

大仏は神戸市立鶴越墓園入口に座し（坐像 12.54m）、
展望台からは、直下の丸山地区のはじめ、神戸の町並み
や神戸港、ポートタワー、ポートアイランド、晴れた日
には遠く紀淡海峡までが見下ろせる。



眼下に神戸の街が見渡せる展望台で一息入れる

